

石川県立自然史資料館

第36回
企画展

人々の

くらしと



黒曜石で作られた鏃（やじり）



記念銀貨



オパールのネクタイピン



珪藻土で作られた七輪

2024年

3.2 土 ~ 6.2 日

9:00-17:00 (入館は16:30まで)

会期中
無休

入場
無料

石川県立自然史資料館 2F 企画展示室

〒920-1147 石川県金沢市銚子町リ 441 番地

TEL: 076-229-3450 FAX: 076-229-3460

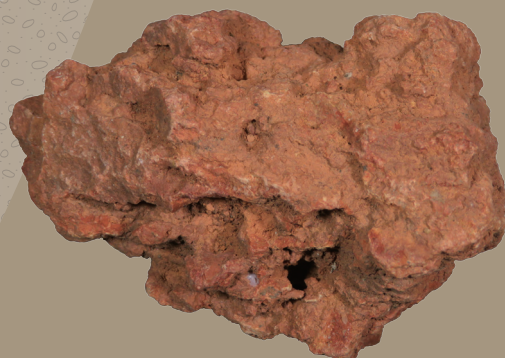
URL: <https://www.n-muse-ishikawa.or.jp/>



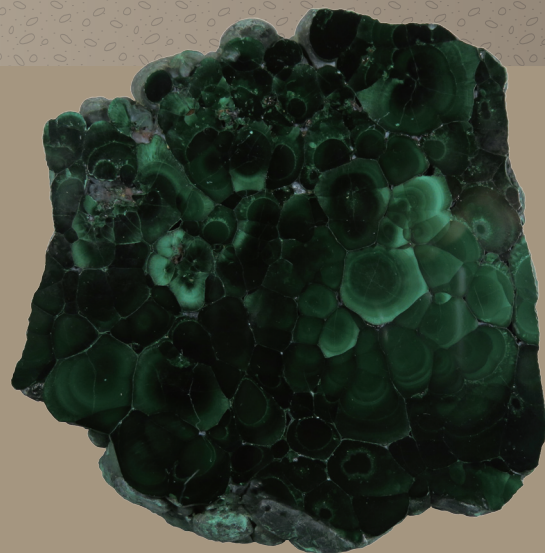
協力：金沢市立安江金箔工芸館 河合鋳山株式会社 能登燃焼器工業株式会社



硝石：黒色火薬の原料



ボーキサイト：アルミニウムの原料



孔雀石：緑色顔料の原料

石川県立自然史資料館 第36回企画展

人々の暮らしと石

人々は古来より“石”を利用して、社会生活を営んできました。大昔には石器（鏃・槍）などとして、“石”そのものを道具として使いました。石臼や火打石などは、暮らしを支える身近な生活用品でした。建築材としては、現在に至るまで用いられています。美しく希少な“石”は、装飾品として富や権力の象徴として扱われてきました。

また、鉱石を精錬して作り出された金属などは、産業の礎となりました。工業に必要な不可欠な元素も鉱石から抽出されました。石炭や石油などは、エネルギーを生み出しました。これらは、人間の生活を一変させるとともに、文明の発達に大きく貢献してきました。

この展示では、人々が利用してきた“石”について、原石や鉱石、鉱物をそれらの製品などと一緒に展示・紹介し、それぞれの特性や用途などについて解説します。

交通案内



● 駐車場完備（大型バス駐車可）

● 路線バスご利用時

金沢駅東口バスターミナル

『95 北陸大学太陽が丘ゆき』

『95 北陸大学薬学部ゆき』

→【北陸大学太陽が丘下車】

→徒歩約10分

『12 湯涌温泉ゆき』

『12 北陸大学薬学部ゆき』

『12 北陸大学太陽が丘ゆき』

→【銚子口下車】

→徒歩約10分

